

2012年7月30日

各 位

ポラリス・キャピタル・グループ株式会社

「ポラリス第三号投資事業有限責任組合」の設立について

このたび、ポラリス・キャピタル・グループ株式会社（以下、「ポラリス」）は、ポラリス第三号投資事業有限責任組合（以下、「ポラリス第三号ファンド」）を2012年7月11日をもって設立いたしました。

2004年9月のポラリスの設立から約8年が経ち、その間ポラリスは投資家の皆様方の厚いご支援を得て、2004年に出資約束金額総額296億円のポラリス第一号投資事業有限責任組合（以下、「ポラリス第一号ファンド」）、2007年には出資約束金額総額319億円のポラリス第二号投資事業有限責任組合（以下、「ポラリス第二号ファンド」）を設立いたしました。ポラリス第一号ファンドの回収及びポラリス第二号ファンドの投資が進捗したことから、ポラリス第三号ファンド設立に向けた資金調達を行い、7月11日付での設立に至りました。7月30日現在の出資約束金額総額は約200億円となっております。今後、第一号、第二号ファンドでご出資頂きました銀行、生損保、企業年金等の投資家様に加えまして、その他の新規の投資家様にも幅広くご参加頂き、総額300～400億円のファンド規模に拡大してまいりたいと考えております。

ポラリス第三号ファンドは「日本復興・再生に向けた“創業者精神”の回帰と“ビジネスモデルイノベーション”の推進」をテーマとしております。オーナー事業承継、大企業の事業再編、資本再構築に関する日本中堅中小企業を投資対象とし、特にグローバルに通用する技術・特許を有する製造業、日本市場に強力なブランドや独特の仕組みを確立し、アジア展開のポテンシャルを有する消費財、小売・流通、サービス業にフォーカスしていく方針です。投資後は、ポラリス設立後約8年間で磨き上げた「ハンズオン型」の綿密なモニタリングやバリューアップへの積極関与により付加価値を創造し、中期的な視点から投資先企業の企業価値向上に貢献してまいりたいと存じます。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

ポラリス・キャピタル・グループ株式会社

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-4-1 常和八重洲ビル7F

パートナー 密田 英夫

TEL 03-6225-5040

ポラリス第三号ファンド 概要

名称	ポラリス第三号投資事業有限責任組合
無限責任組合員	ポラリス・キャピタル・グループ株式会社
組合設立日	2012年7月11日
存続期間	2022年6月30日

ポラリス・キャピタル・グループ株式会社について

設立	2004年9月
代表者	代表取締役社長 木村雄治
資本金	2億円
本社所在地	東京都中央区八重洲2-4-1 常和八重洲ビル7F
事業内容	投資を通じた日本企業の事業再構築、独自の技術力やブランド力等のグローバル展開等による企業価値向上支援、並びにファンドを介したマネーフローの創出及び循環による日本経済の活性化による社会貢献
運用ファンド	ポラリス第一号投資事業有限責任組合(出資総額296億円) ポラリス第二号投資事業有限責任組合(出資総額319億円) ポラリス第三号投資事業有限責任組合(出資総額約200億円(7月30日現在))
ホームページ	http://www.polaris-cg.com/